

# 学苑



第13回 旭祭



学術文化部自動車部



第48回 鳩山祭



地方父母懇談会の様子



2024年度 父母懇談会報告

参加者のみなさまからの声 ..... p.5

第17回 研究室訪問 信号処理研究室

斎藤 博人教授インタビュー ..... p.15

## TDUピックアップ

学園祭(第13回 旭祭・第48回 鳩山祭) ..... p.9

第22回 TDU アイデアコンテスト 開催結果報告 ..... p.11

仲間づくり支援【リーダーズキャンプ】 ..... p.13

卒業生による仕事研究セミナーを開催 ..... p.17

## Topics

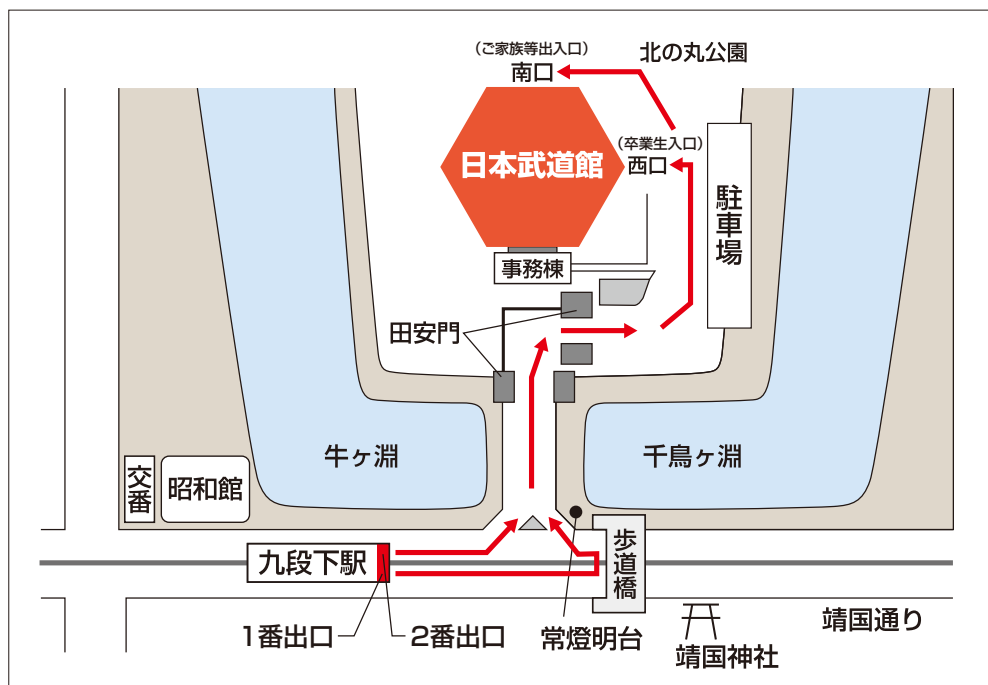
イベント参加支援結果発表 ..... p.14

自動車部

# 2024年度 東京電機大学大学院修了式並びに 東京電機大学卒業式のご案内

2024（令和6）年度大学院修了式並びに大学卒業式を下記のとおり実施する予定です。  
ご家族等の付添者の方もご参加いただけます。（事前の登録等は不要です）。  
詳細は、大学Webページでお知らせします。

- 日 程：2025（令和7）年3月17日（月）
- 時 間：午前10時開式（午前9時開場）  
※午前9時40分までに入场してください。
- 場 所：日本武道館
- 式典に関するお問い合わせ：学長室（E-mail：tdupres@jim.dendai.ac.jp）



## 日本武道館

所在地 東京都千代田区北の丸公園 2-3

下車駅 東京メトロ 東西線九段下駅  
東京メトロ 半蔵門線九段下駅  
都営地下鉄 新宿線九段下駅  
★2番出口より徒歩5分



皆さまには、平素より後援会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

前回の学苑Vol.169でご報告した以降の後援会事業内容につきまして、その主な活動状況をご報告申し上げます。



後援会長  
残間 直光

### 【常任評議員会】

11月9日(土)、1月25日(土)に常任評議員会を開催いたしました。2024年度の後援会事業報告に加え、2025年度の後援会事業計画を審議しております。以下にその活動内容についていくつか取り上げてご報告させていただきます。

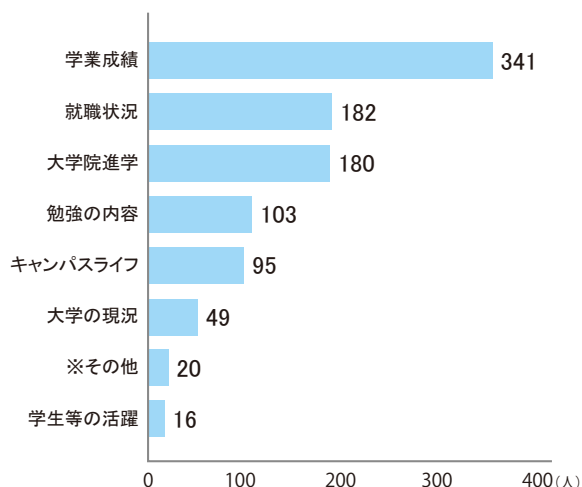
### 【父母懇談会開催事業】

昨年9月から10月にキャンパス会場(2会場)・地方会場(9会場)で父母懇談会を開催し、全体で1,683名の保証人各位にご来場いただきました。保証人の皆さまからいただいたアンケート結果を確認したところ、9割の方々にご満足いただくことができました。一方で、知りたいことやご指摘・改善要望もいただきましたので、次年度の事業計画に活かしてまいりたいと存じます。

オリジナリティや実現性・完成度の面でAIを活用する等、大変優れた案件が多く、質疑応答も的確に回答している姿から、実社会における電大生の活躍を期待できる内容であったと感じました。アイデアコンテストの詳細は本誌の結果報告ページをご覧ください。

また、12月後半に千住・鳩山の両キャンパスにおける学生食堂で通常の定食等を約半額で提供する「学食3COINS / 4COINS DAYS」と銘打った企画を試験的に実施しました。(本誌の8ページをご覧ください)学生の皆さんの反応をアンケートで確認し、好評であれば後援会予算の収支バランスを考慮のうえ、次年度以降の本格実施をめざしたいと考えております。

ご子女や大学について  
お知りになりたかったことは何ですか



### 【学生支援活動】

12月7日(土)のTDUアイデアコンテストでは審査員として参加させていただき、5件に後援会長賞を授与いたしました。アイデアの



今年度終盤へ向けて、常任評議員会では引き続き、今年度の事業計画および予算執行状況について管理し、その反省点を次年度計画に反映してまいります。皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 2024年度 父母懇談会 事務局報告 (地方会場および全体)

今日では多くの大学において父母懇談会が開催されておりますが、本学では他大学に先駆け1967(昭和42)年から父母懇談会を開催し、ご父母・保証人と後援会役員、大学教員、大学事務局と共に懇親を深めつつ、大学の状況、教育、生活をご父母・保証人へお伝えしてまいりました。

今年度父母懇談会は、東京千住キャンパス・埼玉鳩山キャンパスと地方9会場にて9月～10月にかけて開催いたしました。今年度は、昨年度に引き続き各学科・学系の教員による個人面談、事務職員による学修・就職・学生生活の個人面談を基本とし、キャンパス会場では一部施設の公開・利用やブースの拡大、地方会場では簡単な全体会をするなど、少しではありますが、充実した内容で実施いたしました。

また、併せて、学修・就職・学生生活の個別相談コーナーを設け、事務職員が対応いたしました。

お陰様で、昨年の参加者より多くのご父母・保証人のみなさまにご出席いただき、地方9会場も含め無事に終えることができました。ありがとうございました。

2025年度も父母懇談会を開催いたしますので、ご子女の通学されているキャンパス、あるいはお近くの地方会場へご出席いただき、同じキャンパスに通う学生のご父母・保証人同士の懇親を深めていただければと思います。

今後ともご父母・保証人のみなさまのご意見、ご要望を取り入れまして、より良い父母懇談会を実施していきたいと考えております。また、今年度父母懇談会開催にあたり、お世話になりました関係者の方々にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

\*父母懇談会の地方会場にご参加いただいたご父母・保証人のみなさまより「父母懇談会参加者のみなさまからの声」(P5~7)が届いておりますので、ご覧ください。

### 2024年度 父母懇談会開催報告

#### 地方会場

会場	開催日	後援会役員	面談教員 <small>※学部/学科/学系は略称のため下記参照</small>	2024年度出席者数	
長野	9/29(日) 10:00~13:00 ホテルJALシティ長野	今井常任評議員 平田常任評議員	EH:小松 EK:田村 EF:三井 EC:本橋 FI:池田 FR:遠藤 RU:石原 RB:長原 RD:秋山 RE:矢口 RM:井上 RG:中井	22組	33名
名古屋	9/29(日) 10:00~13:00 ホテルメルパルク名古屋	飯田副会長 高橋(愛)常任評議員	EJ:植野 ES:小林 FI:川澄 AJ:大山 RU:山室 RE:大西 RG:岩城	12組	19名
新潟	10/6(日) 10:00~13:00 アートホテル新潟駅前	高橋(浩)常任評議員 鈴木常任評議員	EJ:森山 EF:古谷 EC:吉野 FA:百田 FI:寺田 RU:細田 RB:村松 RD:中山 RE:田中 RM:古屋	20組	28名
高崎	10/6(日) 10:00~13:00 ホテルメトロポリタン高崎	家永副会長 遠藤常任評議員	EJ:平栗 EH:篠田 EK:深沢 EF:佐藤 EC:坂本 FA:土田 FI:鉄谷 FR:佐藤 AJ:小川 RU:大塚 RB:栗山 RD:柴山 RD:陳 RE:本間 RM:原田 RG:鳥海	46組	69名
宇都宮	10/13(土) 10:00~13:00 ホテルマイステイズ宇都宮	家永副会長 杉浦常任評議員	EJ:加藤 EH:茂木 ES:望月 EK:染矢 EC:月本 FA:大崎 FR:残間 AD:鈴木 RU:高橋 RB:根本 RD:松浦 RM:遠藤 RM:山崎	32組	50名
岡山	10/13(日) 10:00~13:00 ホテルグランヴィア岡山	残間会長 増田常任評議員	EH:五十嵐 EK:横山 EC:今井 RD:篠原 RE:大越	8組	13名
札幌	10/20(日) 10:00~13:00 札幌東急REIホテル	深見副会長	EJ:佐藤 EK:松村	2組	2名
仙台	10/27(日) 10:00~13:00 仙台国際ホテル	穴戸副会長 西園常任評議員	EF:森田 EC:鈴木 FA:大崎 FI:高橋 AD:土肥 RU:小川 RB:椎葉 RD:藤本 RM:松谷	11組	17名
福岡	10/27(日) 10:00~13:00 アークホテルロイヤル福岡天神	残間会長 堀田副会長	EH:山本 EK:伊東 FA:土田 FI:服部 AD:伊藤 RD:高橋	7組	11名
地方会場 計				160名	242名

#### キャンパス会場(参考:学苑169号掲載分)

会場	開催日	後援会役員	面談教員	2024年度出席者数		
東京千住キャンパス	9/7(土) 未来科学部・システムデザイン工学部・ 情報環境学部	堀田副会長、深見副会長、高橋(愛)常任評議員、 杉浦常任評議員、鈴木常任評議員、遠藤常任評議員	各学科教員(56名)	343組	506名	
東京千住キャンパス	9/14(土) 工学部・工学部第二部	飯田副会長、増田常任評議員、高橋(浩)常任評議員	各学科教員(62名)	384組	526名	
埼玉鳩山キャンパス	9/21(土) 理工学部	残間会長、穴戸副会長、清水常任評議員、 西園常任評議員、平田常任評議員	各学系教員(55名)	262組	409名	
<small>※工学部 (電気電子工学科: EJ 電子システム工学科: EH 応用化学科: ES 機械工学科: EK 先端機械工学科: EF 情報通信工学科: EC) 理工学部 理工学科 (理学系: RU 生命科学系: RB 情報システムデザイン学系: RD 機械工学系: RM 電子情報・生体医学系: RE 建築・都市環境学系: RG) 未来科学部 (建築学科: FA 情報メディア学科: FI ロボット・メカトロニクス学科: FR) システムデザイン工学部 (情報システム工学科: AJ デザイン工学科: AD)</small>				<small>本学キャンパス会場 計</small>	989組	1,441名
総合計(地方・キャンパス)				1,149組	1,683名	

## 後援会役員より父母懇談会の報告

### ●常任評議員 今井 隆(9/29 長野会場)

長野会場へご来場頂いた保証人の方と会話させて頂きました。

先生や職員さんへの相談を通じ、自宅から離れて暮らすご子息への不安が解消できるイベントは非常に有意義で、それを全国で実施されている東京電機大学は安心して周囲の方に勧められると言って頂けました。改めて、大切なイベントであると感じた次第です。

### ●副会長 飯田 智子(9/29 名古屋会場)

名古屋会場では12組近くのご父母に参加いただきました。とても前向きなお気持ちの方が多く、円滑なコミュニケーションを取ることができました。

参加者の声としましては「大学の様子、成績、就職等の話をゆっくり伺うことができよかった」と好評で、学苑投稿も快く受けてくださいました。

後援会への感謝のお言葉もいただき、とても和やかな会となりました。

### ●常任評議員 鈴木 由香子(10/6 新潟会場)

初めて地方会場のお手伝いをさせて頂きました。参加された方から、会場が近く参加しやすい事、学業の課題や就職事情の話が聞けて少し安心できた等のお声を頂きました。面談を終えた方々と歓談し大学生の親同士、不安や悩みも共有でき充実した時間となりました。

### ●副会長 家永 朝香(10/6 高崎会場)

高崎会場での父母懇談会に出席させて頂きました。高崎会場は参加者が多く、面談までにかなりの時間お待ち頂いた方もおられました。今後はそういった時間を利用し、ご父母の皆様同士でコミュニケーションが取れる工夫等があると良いかもしれません。

今回は参加を見送られたご父母の皆様も、次回は是非参加をご検討下さい。

### ●常任評議員 杉浦 政乃(10/13 宇都宮会場)

三連休の中日にも関わらず早目に来場されている方が多く、懇談会への関心の高さを感じました。後援会活動や大学の現況を説明する全体会のあと個人面談が行われました。順番を待つ間の会場の雰囲気もとても和やかでした。遠方で見守る保護者の方の色々な思いに寄り添える懇談会であったのではと思います。次回も多くの方に参加していただきたいです。

### ●会長 残間 直光(10/13 岡山会場)

当日は晴天に恵まれ、岡山から遠く離れた千住・鳩山で学んでいる内容や状況について、教授からお聞きいただけていました。また、個別相談ブースでは、就職に関して大学側で企画しているイベントの情報連携や、必要なスキル等のアドバイスがあり、ご家族との会話に通じる有意義な場になったと感じます。

### ●副会長 深見 美行(10/20 札幌会場)

朝晩の冷え込みを感じる札幌会場には、2組のご父母・保証人にご参加を頂きました。参加人数が少ない事もあり、ゆっくりと個人面談や先生とのお話が出来、有意義な時間を過ごされた事と思います。私も一父母として参加されました保護者の皆様と交流が出来ました事ととても嬉しく思える1日でした。

### ●副会長 穴戸 直子(10/27 仙台会場)

仙台は11組のご来場でした。毎年地方会場は全体会があり、面談担当の先生方と相談担当職員の紹介、大学の現状、父母後援会の活動もお話出来る機会となっています。遠方のご父母の皆様にも少しでも大学のことを知り、安心していただきたいという時間になっており、皆様、有意義な時間を過ごされているなと感じられました。

### ●副会長 堀田 尚美(10/27 福岡会場)

最後の父母懇親会のお手伝いをさせて頂きました。福岡会場では、ご参加されたご父母の方々には、とてもご親切に親しく接して頂き、大学生活やご子女の話なども弾み、充実した時間となりました。

今回、運営側の各地の担当の割り振り方に重大な問題があったようでした。

私は来年はもうおりませんが、今後は選定の明確な基準を作って公開し、何重かの評議員で逐一チェックするなど、皆が嫌な思いをせず、気持ち良くお手伝い出来る体制をのぞみたいと思いました。

また、この『学苑』の委員長を務めさせて頂きました。

関係者の皆さま、4年間ご尽力ご協力ありがとうございました。



地方会場

# 2024年度 父母懇談会報告 参加者のみなさまからの

# 声

後援会主催の父母懇談会では、学内の最新の情報やご子女の学修、就職状況など、タイムリーに紹介されております。

また、同じ大学で学ばれているご父母・保証人同士の交流や情報交換の場としても活用していただけます。

父母懇談会へぜひご参加ください。



2024年度 父母懇談会パンフレット



**長野会場**  
9月29日(日)

工学部 先端機械工学科  
小高 朗様

今年度より息子が工学部 先端機械工学科にお世話になっております。父母懇談会が地元の長野県でも開催され非常に参加しやすくありがたかったです。全体会では、大学の現況や後援会の活動などを知ることができました。

個人面談では、親元を離れ、息子がどんな学生生活を

送っているのかを先生からお聞きするのを楽しみにしておりました。ところが、息子が先生からのメールに返信をしておらず、聞き取りができなかったとのことで、大学での様子などをお聞きすることはできませんでした。しかし、先生からは気になっていた大学院進学の内容や成績のこと、またアルバイトのことなどいろいろお話を聞かせていただき、大変参考になりました。

最後になりましたが、このような機会を設けていただき大学関係者、後援会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



**名古屋会場**  
9月29日(日)

工学部 電気電子工学科  
服部光裕様・ゆり様

息子が工学部電気電子工学科3年でお世話になっております。昨年に続き、2回目の参加をさせていただきました。

今年は千住キャンパスでの参加が叶わず地方会場で初めての参加となりましたが、後援会役員、教員、事務局のみなさまのご尽力により、距離の近い雰囲気懇談会で

あったと感じております。

冒頭に大学の現況をご説明いただき、役員のご挨拶では我々と同じ親視線のお話も交えつつ、続いてご担当の先生からは丁寧でわかりやすいご説明を頂きました。このような場を各地で開いていただけることはとてもありがたいことです。合間に役員の方と少しお話をさせていただきましたが、この活動は大学に長く続いている伝統なのだとか。

企画運営に携わられている皆様には、大変なご苦労もありがとうございます。ぜひこの伝統を受け継いでいただければ幸いです。ありがとうございました。



## 高崎会場

10月6日(日)

理工学部  
情報システムデザイン学系  
大石克己様・明子様

息子が理工学部情報システムデザイン学系でお世話になっております。のんびりしている息子が希望して一人暮らしを始めて無事に学生生活が送れているのだろうかと心配していたところ、保護者会があると知り参加いたしました。

東京電機大学の校風、後援会の活動、就職のことなどのお話から限られた時間ではありましたが、東京電機大学は学生に対する支援が厚い事を知りました。

面談では、柴山教授から成績のことだけでなく進級する上で専門科目の学習を充実させるために注意すること、就職のこと、進学のことなど知りたかった事をすべて聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

お忙しい中このような機会を設けていただき大学関係者、後援会の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



## 新潟会場

10月6日(日)

理工学部  
電子情報・生体医工学系  
桑原 聖様・実穂様

息子が理工学部電子工学系でお世話になっております。昨年に引き続き、今年も地方開催の父母懇談会に参加させていただきました。

担当の先生が事前に息子と面談して下さり、学業・学校生活、友人関係、生活面、将来について本人がどう考えて

いるかなど、色々とお話していただきました。なかなか知ることのできない息子の大学での様子や生活ぶりを先生から伺うことができ、履修状況で心配だった点や就職についても詳しくご説明いただき、大変参考になりました。

最後に『何かありましたらお子様を通じてでも直接でもいつでもご連絡下さい』とおっしゃってください、とても心強かったです。たくさんの方々に支えられながら頑張っている息子を、これからも見守り応援していきたいと思えます。

このような機会を設けていただき、大学関係者及び後援会の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 宇都宮会場

10月13日(日)

理工学部 機械工学系  
鈴木 宗高様・晃子様

本年度より息子が理工学部に入學しお世話になっております。

地方会場を設けていただいた事に大変感謝いたします。ゆとりのある参加者数で、じっくり相談が出来る点は地方会場のメリットかもしれません。

全体会では大学の状況や一年次から参加可能な研修セ

ミナーへの参加提案、学生の必要予算獲得のためのプレゼンテーションの様子、企業側から見た電大卒業生の姿等々、興味深い話を伺う事が出来ました。全体会終了後、個人面談が行なわれ、順番を待つ間、学修、就職、学生生活の各相談ブースでも個別に相談が出来ました。成績を見ながら必要単位数や科目の確認だけでなく、講義の理解が追いつかない時にどうするか等の大切な情報も知る事が出来ました。

個人的には水戸会場が再び設けられる事を期待しながら、次回もぜひ参加させていただきたい気持ちでおります。

関係者の皆様、お忙しい中、貴重な時間を割いて懇談会を設けてくださりありがとうございました。



## 岡山会場

10月13日(日)

理工学部  
電子情報・生体医工学系  
羽場 正明様・陽子様

今年度から息子が理工学部でお世話になっております。このたび父母懇談会に参加しました。全体説明会では後援会から大学に対する支援状況、その後の個別面談では、息子の就学状況や将来の方向などについて顧問の先生から懇切丁寧に話を伺うことができ、大変有意義な会でした。

電子情報・生体医工学系は、通信・情報などの分野は容易に想像できましたが、生体医工学といった分野もあり、医療機器や人工臓器といったことも学習の対象として選べることも、興味深く感じました。

また、本校は大変就職がよいと聞いていますが、その背景としては、きめ細やかな先生方々の教えもあり真面目な学生が育っていること、また卒業生による親身なフォローなどがあることが大きな要因ということも知ることができました。

改めて本校に進学したことに安心するとともに、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



### 札幌会場

10月20日(日)

工学部第二部 機械工学科  
高橋 千菜美様

札幌会場の懇談会は、初雪が降る日となりました。大学関係者の皆様には夏日の東京から寒い北海道へと足を運んでくださり有難うございました。現在息子は4年生で、お陰様で夏に企業内定を頂くことが出来ました。後は無事に卒業出来ることを願うばかりです。

息子の大学生活は躓きも多く、必ずしも順風満帆では

ありませんでした。ここまでこれたのは、懇談会で様々な情報を提供くださり、親身に相談に乗ってくださった大学関係者の皆様のお陰と心より感謝申し上げます。特に機械工学の松村教授様、学生厚生の方の山本様、鳩山キャンパスの植田様には親子共々大変お世話になりました。

受験した企業の面接でこんな質問があったそうです。「あなたは今、どんな幸せを感じていますか？」息子は、これまで自分に関わってくださった方々の姿が思い浮かび、感謝で涙が零れそうになったと話していました。毎年大学関係者の皆様と繋がる懇談会を用意して下さり有難うございました。



### 仙台会場

10月27日(日)

理工学部  
情報システムデザイン学系  
佐藤 篤様・恵美様

今年度より息子が理工学科情報システムデザイン学系でお世話になっております。親元を離れて初めての一人暮らしに当初はかなり心配でしたが、たまにLINEでやり取りをする限りは元気で充実した学生生活を送っているようで、少し安心しています。

さて、今回父母懇談会に初めて参加をさせていただきます

したが、大学のサポート体制がかなりしっかりしていると感じました。成績通知書を見るだけでは問題があるのか安心していいのか判断がつかなかったのですが、個人面談担当教員の方から丁寧な説明を受け、今後息子が履修科目についてどのようなことに注意をすべきかアドバイスをいただきました。

個人面談の他、就職に関する個別相談ブースで、就職活動はいつごろからどんなことをすればよいのかなど、ご説明いただきました。

大変貴重な機会を設けていただき、大学関係者、後援会の皆様へ感謝いたします。ありがとうございました。



### 福岡会場

10月27日(日)

理工学部  
情報システムデザイン学系  
中嶋 浩仁様・文子様

娘が理工学部でお世話になっております。親元を離れて2年目になりますが、いろいろと心配は絶えません。

全体懇談会では、大学の現況や部活やイベントのこと、今後の就活において親としても参考となる内容など、短時間の中で貴重なお話を聞くことができました。体育祭に参加すると交通費にお弁当が出て、単位まで取れることもわかり、早速娘に来年は体育祭に参加してみてもどうかと勧

めてみました。

個人面談では、成績表や今後の単位、その他些細な質問にも担当の教員から直接ご説明いただき心配していたことも解消されました。健康面も心配されますが、支援センターのサポートについて職員の方と直接お話できたことで、身近に感じ安心いたしました。

会場では、後援会役員の方が気軽に話しかけて下さいました。次第に場が和み、美味しいコーヒーとケーキを頂きながら、参加された保護者の方と親同士共通する話が弾み、楽しいひと時でした。

最後に、地方会場で職員の方と対面でお話していただける機会をご準備いただき、大学関係者、後援会の皆様へ心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



東京電機大学後援会支援  
電大生限定企画



券売機に並ぶ列(東京千住キャンパス)

東京千住キャンパス

お得な3DAYS 300円メニュー

実施期間 2024年12月18～20日

埼玉鳩山キャンパス

4COINS DAYS (400円食事割引券)

実施期間 2024年12月16・18・19・20・23・24日

2024年12月中旬、より多くの学生に、リーズナブルな価格で栄養価の高い食事、健康的な食生活を提供するため後援会支援補助金によるイベントを、各キャンパス毎に実施いたしました。

利用者数

- 東京千住キャンパス 2458名
- 埼玉鳩山キャンパス 510名

初日から、多くの学生さんにご利用いただき普段食堂を利用されない学生さんも、今回のイベントをきっかけにご利用いただき大盛況となりました。



立て看板(東京千住キャンパス)



1日目の300円メニュー(東京千住キャンパス)



学生食堂 券売機(東京千住キャンパス)



割引券配布(埼玉鳩山キャンパス)



食堂内の様子(埼玉鳩山キャンパス)



食堂内の様子(東京千住キャンパス)

# 学園祭

2024.11.2 sat, 3 sun

東京千住キャンパス

ASAHIFES 2024  
TDU Tokyo Dental College  
PRIME  
11月2日-3日  
14:00-18:00



東京電機大学  
東京千住キャンパス  
第13回旭祭



## 第13回 旭祭

テーマ「PRIME」

旭祭実行委員会委員長 澤岡 愛瑠  
二部旭祭実行委員会委員長 小野田 蓮

この度は後援会の皆様に、学園祭をご支援いただきましてありがとうございました。

第13回旭祭は11月2日(土)・11月3日(日・祝)に無事開催することができました。素数を意味する「PRIME」というテーマには、素数が割り切れないことにちなみ、協力して下さった方々や実行委員との絆が切れることなく無事に旭祭が終わることができるようにという意味を込めました。

動物と触れ合うことができる展示企画、模擬店(12店舗)、お笑い芸人の方をお呼びしたステージ等、幅広い年代の方に魅力ある企画を楽しんでいただくことができました。例年とは違い本祭に雨が降ってしまいました。雨が降った前例がないため実行委員でどのようにすれば雨天でも楽しんでもらうことができるか、野外に設置するステージや模擬店についてもどのよう

にしたら雨天でも安全に開催できるのかなどを話し合いました。

雨の中でも最高のパフォーマンスをしてくれた参加団体、実行委員のおかげで来場者は昨年度を超えた8,150人でした。雨天にも関わらず事故等もなく安全に大成功を取めることができました。

二部旭祭実行委員会は、声優トークショー、たい焼き屋台の企画とラジコン企画を行いました。トークショーでは声優さんをお二人お呼びし例年より規模が大きくなりましたが、トラブルなく成功させることができました。屋台の準備では具材が決まらない、看板の製作が直前になるなど慌ただしいものとなりましたが、当日は追加で買出しに行くほど大盛況となりました。ラジコン企画は二年ぶりの開催で不安が大きかったですが多くの人に楽しんで頂くことができました。



# 学園祭

2024.11.2 sat, 3 sun

埼玉鳩山キャンパス

## 第48回 鳩山祭

テーマ「飛躍」

鳩山祭実行委員会委員長 江波戸 祥



この度は後援会の皆様に鳩山祭をご支援いただき、ありがとうございました。

第48回鳩山祭は11月2日(土)、11月3日(日)に無事開催することができました。今回の鳩山祭のテーマは「飛躍」でした。今回の鳩山祭では、例年よりも様々な企画の予算を増加させていただきました。具体的には、声優企画と芸能人企画の予算を大幅に増加させていただきました。鳩山祭当日1日目は、あいにくの天気となってしまいましたがこの影響もあり、例年よりも多くの方に来場していただきました。

催し物といたしましては、先ほども記述した通り声優企画、芸能人企画、お笑いライブ、花火、模擬店、研究室展示、学生団体展示などを行いました。1日目に行う予定でした花火大会は雨の影響で2日目に延期することとなりましたが、綺麗な花火を最後に第48回鳩山祭の終了を告げられたのではないかと考えております。

今年度の鳩山祭では、開催前日に宣伝として、ティッ

シュとチラシ配りを最寄りの高坂駅や若葉駅などで行いました。それにより昨年よりも来場者数が200名ほど増加させることができました。ティッシュやチラシの配布は地道で大変な作業ではありますが、大学近辺の地域との交流ということも踏まえて、来年度の鳩山祭でも続けてほしいと考えております。

鳩山祭で一番苦労した点は、天気による予定変更についてです。鳩山祭を開催する1週間ほど前に雨が降る可能性がある、という天気予報を確認いたしました。それに伴い、中庭でのお笑いライブの開催場所変更や花火大会の打ち上げ延期など多くの変更を行いました。過去7年間ほど鳩山祭では雨が降っていなかったため、このような対策を事前にとることができていなかったことが、苦労を招いた要因だと考えております。

来年度では、この経験を活かしてよりパワーアップをさせた鳩山祭をお届けいたします。引き続き鳩山祭実行委員会へのご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



## 第22回

# TDU アイデアコンテスト

## 開催結果報告

第22回アイデアコンテストは、第一次審査は、提出書類による審査、第二次審査は第一次審査通過者4組によるプレゼンテーション発表による審査となりました。

本コンテストは、学生自身の知識、興味、関心に基づいて、日常生活において不便に感じていることへの改良のアイデア、自由な発想による発明・アイデアや新規性のある発想を創出することを促進し、学生生活の活性化を図ることを目的としております。

募集期間は、令和6年10月1日(火)～11月8日(金)で、応募作品は、8件(昨年12件)となりました。

第二次審査では応募総数8件のうち、第一次審査(書類審査)を通過した4件のアイデアについて、応募者が審査員を前に対面形式でプレゼンテーションを行いました。

4組のプレゼンテーション終了後、審査員が協議のうえ、優秀賞、奨励賞、努力賞の3賞を決定いたしました。

また、協賛団体による特別賞は、全応募作品を対象として協賛団体の方々に選考をお願いしました。

### 優秀賞

後援会長賞

経営同友会長賞

校友会理事長賞

### 船原 滉樹



システムデザイン工学部  
情報システム工学科  
心に寄り添うチャットボットを開発

## ココろぽっと

申請代表者 システムデザイン工学部 情報システム工学科 2年 船原 滉樹

概要 ユーザーの『心をホッとさせるお手伝い』ができるよう、工夫を重ね、つらい気持ち、人に言えない気持ちに寄り添うチャットボットというアイデア。

## 各受賞アイデア一覧

アイデア名・概要	申請代表者	受賞
<b>日本語配列エルゴノミック・キーボード</b> <b>アイデアの概要</b> 小型化と疲労の低減を同時に図り、腱鞘炎などのトラブル対策になる日本語入力用エルゴノミック・キーボードというアイデア。	工学部 先端機械工学科 2年 川上 凜	・奨励賞 ・研究推進社会連携センター長賞 ・後援会長賞
<b>おさんぽカメラ</b> <b>アイデアの概要</b> 街中の写真を撮ることでポイントがたまるアプリを作成。日々の運動の促進により認知症や生活習慣病などの予防・健康維持に貢献すると同時に、溜まったポイントは商品との交換や、寄付金として少子高齢化問題に取り組んでいる企業やNPO法人に寄附できるというアイデア。	システムデザイン工学部 情報システム工学科 2年 熊城 淳希	・奨励賞 ・後援会長賞 ・経営同友会長賞
<b>平和のための「Graffiy」</b> <b>アイデアの概要</b> 他者が投稿した写真・動画、日々のつぶやきをはじめとする創作作品を元にして自分の新たな作品を作成・投稿することができるオンラインサービスにより、世界中の問題点を世界中の人で解決するというアイデア。	システムデザイン工学部 デザイン工学科 3年 新倉 彩香	・努力賞 ・後援会長賞
<b>大学生のためのフリマアプリ</b> <b>アイデアの概要</b> 主に教科書や学習用具、日用品の譲渡が行える販売機能や、授業で使うものを忘れた時に、持っている人から借りることができるレンタル機能の搭載した大学生向けフリマ・レンタルアプリというアイデア。	未来科学部 建築学科 3年 大槻 薫子	・後援会長賞
<b>Campus Text Exchange(キャンパステキストエクステンジ)</b> <b>アイデアの概要</b> 学生同士が使い終わった教科書や教材を効率的に売買できるオンラインプラットフォームを提供するというアイデア。	未来科学部 情報メディア学科 4年 浜畑 達	・TDU産学交流会会長賞
<b>高齢者向けのスキルマーケット「知恵の玉手箱」</b> <b>アイデアの概要</b> 高齢者のスキルや経験を他の世代と共有できるスキルマーケット（主に洋服やアクセサリなどの手作りのオーダーメイド品作成やオンラインレッスンなどを出品内容として想定）を、少子高齢化社会における高齢者の新しい働き方のひとつとして提案するというアイデア。	システムデザイン工学部 デザイン工学科 3年 墨 菜々絵	・同窓会長賞



2025年1月22日 表彰式の受賞者と齋藤学生支援センター長(副審査員長)

東京電機大学

# 仲間づくり支援

近年、コミュニケーションが苦手な学生が増え、学生生活において友達がいない学生が悩みを打ち明けることができないまま、退学に至ってしまうケースが見られております。そこで東京電機大学では、「大学での学生生活を充実させてほしい」また「卒業後も本学の卒業生として切磋琢磨し合える、一生付き合える仲間と出会ってほしい」という思いから、仲間づくり支援に力を入れております。

この仲間づくり支援には、①新生に対する仲間づくり支援、②後期クラブ勧誘、③スポーツ大会、④リーダーズキャンプなどがあり、『学苑』では、年間を通して、本学の仲間づくり支援の取り組みについて、ご紹介する予定です。

今回は④リーダーズキャンプについての取り組みをご紹介します。

## リーダーズキャンプ

東京千住キャンパス

埼玉鳩山キャンパス

2024年3月5日(火)に両キャンパス(東京千住キャンパス、埼玉鳩山キャンパス)にて対面(一部オンラインも活用)でのリーダーズキャンプが実施されました。

リーダーズキャンプは、次期学生団体の代表者を対象に、リーダーに必要な知識や素養を学べるプログラムを実施しています。昨年度の参加者は117名(東京千住キャンパス:83名、埼玉鳩山キャンパス:34名)の学生が参加しました。

今回のリーダーズキャンプでは、リーダーに必要な知識や素養を学んだほか、各教育機関や社会においても対応が急務とされている薬物使用防止講習とアルコール講習、先輩リーダー体験談、4月に行われる新生オリエンテーション内で実施する勧誘方法や活動紹介方法の共有および検討などを行ないました。

当日行われた、薬物使用防止講習とアルコール講習では、「元薬物使用者の方の話聞くことで、他人事ではなく身近にあることとして聞くことができた」「薬物やアルコールの危険性を知っているつもりではあったが今回の講習会で初めて知ったこともあり、改めて気をつけようと思った」など学生団体内でリーダーとして影響を持つ学生が改めて学び直すことで、学生団体全体の啓発にも繋がっていた。

また、先輩リーダー体験談についても「部活動をまとめていく立場になる上でのリーダーとしての心の持ち用や、どのように運営すれば良いかなどを聞くことが出来、とても参考になった」「1人で考え込むのではなく幹部の人や後輩とも意見を交換するのが大切であると思った」など、学生団体を運営するうえで参考になった様子でした。今年度のリーダーズキャンプは3月中旬ごろに行われる予定です。





自動車部

## 勇気と行動力で夢を掴む

理工学部 機械工学系 1年  
河西 朋希



私たち理工学部自動車部は、将来一流のエンジニアになるために世界一燃費の良いクルマを作ることに挑戦しています。10月12日、13日に栃木県のモビリティリゾートもてぎで開催された「Hondaエコマイレッジチャレンジ全国大会」に今年度も参戦しました。この大会は、各チームがHonda製のエンジンを搭載した車両を一から製作し、1リットルの燃料でどれだけの距離を走れるか競う大会です。

本大会で当チームは、大学生クラスに出場し471km/Lを記録し、全33チーム中15位という結果で大会を終えました。また、車両の斬新なフォルム、ユニークさなどが総合的に評価され与えられるデザイン賞を2001年のチーム発足以来、初めて受賞することができました。

今回、大会を経験したことで勝つには勇気と行動力が必要だと気が付きました。今までの私たちには、考え、試し、評価し、また考えて良くする。という開発のサイクルを早く、たくさん回すことができていると分かりました。本大会で主として活動した1年生が最も恐れていたのは、このサ

イクルの「評価」であり、良いものを追い求めるのはもちろん、良くないものに対して、それを良くすることに全力で向き合うことが大切だと強く実感しました。特に、今回開発が遅れてしまい大会当日のテスト走行でトラブルが多発してしまったのも、このことが大きな原因だとチーム全体で共有することができました。

この活動を始めて大会まで経験できたことで、ものづくりの楽しさを知り、チームで協力して車両を走らせられたことに喜びを感じました。この経験をもとにこれからは、将来一流のエンジニアになるために、最大限の目標である4,000km/Lと総合優勝を目指し私たちは挑戦し続けます。

このような貴重な経験をすることができたのも皆様の暖かいご声援、ご支援の賜物と心より感謝しております。誠にありがとうございました。メンバーを代表して御礼申し上げます。皆様の期待を上回り、喜んでいただける結果を出せるようチーム一丸となって、より一層の努力をして参りますので、ぜひ今後の私たちの活躍にご期待ください。

今回は、システムデザイン工学部デザイン工学科 斎藤教授の  
信号処理研究室を訪問させていただきました。

信号処理技術を基盤とし、新しい機能やシステムを創出する  
技術の研究開発に取り組んでいる研究室です。

当日は、研究生の大学院生4名から各々の研究発表をしていただき、  
学苑委員の皆さんも興味津々で、  
斎藤先生と研究生の皆さんの発表を聞かれています。

## 斎藤 博人教授 システムデザイン工学部 デザイン工学科 「信号処理研究室」

### 研究室の紹介

信号処理研究室(斎藤研究室)は現在、大学院生4名、  
4年生10名、3年生11名が所属しています。本研究室は、  
情報環境学部時代から信号処理技術を基盤に研究を進め、  
デザイン工学科への移行後もさらなる発展を目指して  
います。研究方針として、以下の2点を掲げています

#### 1. 信号処理技術の応用研究の深化

音声信号処理やセンサデータ解析を中心に、基盤技  
術の発展と応用分野の拡大を追求する。

#### 2. 学生主体の研究活動と実践的学び

学生が主体的に研究テーマを設定し、理論と実装を  
融合した実践的研究をする。

大学院生は国内外の学会で研究成果を発表し、研究  
の先鋭化に努めています。研究室は先輩・後輩の連携

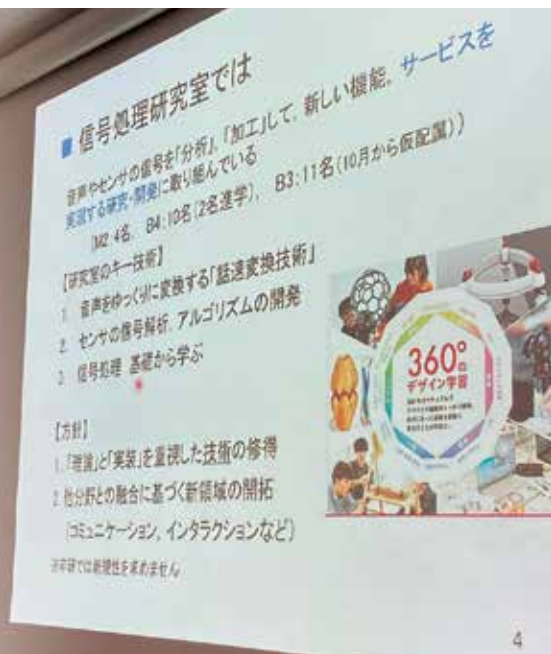
を重視し、3年生から大学院生まで全員が協力し合う学  
び合いの環境を提供しており、卒業生との強いネット  
ワークを活かした就職活動支援も特徴です。

### 研究内容

私たちの研究室では、信号処理技術を基盤とし、新し  
い機能やシステムを創出する技術の研究開発に取り組ん  
でいます。この技術は、社会課題の解決や未来の生活を  
より豊かにする可能性を秘めています。主な研究テーマ  
として、「話速変換技術」の開発があります。これは音声  
のスピードを自由に調整し、聞き取りやすく効果的なコ  
ミュニケーションを支援する技術です。さらに、センサ  
デバイスやIoT技術を活用して取得した多様なデータを  
分析し、新しい体験価値を生み出す「モノ」と「こと」づ  
くりにも力を入れています。これらの研究は、スマート  
デバイスやサービスデザインなど、幅広い応用が期待さ  
れています。具体的な研究例として、以下の4つのテー  
マに取り組んでいます。

- 運動に合わせた音楽の動的調整がユーザー体験に与える影響
- オンライン配信視聴時の笑い声共有と空間的再現が視聴体験を向上させるか
- 話速変換を用いた会話における聴覚による残余発話聴取時間の呈示手法の実装と評価
- LiDARポイントクラウドを用いた屋内動的環境の電波伝搬予測

これらの研究を通じて、私たちは未来社会に貢献する  
新たな価値を創出しています。





学生からの研究発表

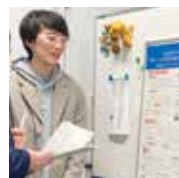


上野 美咲さん

発表 1

運動に合わせた音楽の動的調整が  
ユーザー体験に与える影響

本研究では、人が歩くテンポに合わせて音楽のテンポも変化する新しい音楽再生方法が歩行体験に与える影響を調べています。現在、システム設計・開発が終わり、評価の段階になっています。実験では、参加者が好みのテンポで歩く中で、音楽のテンポを「歩行テンポに応じて変化させる条件」と「あらかじめ設定した一定のテンポで再生する条件」で比較しました。参加者の歩行データを分析し、「音楽と歩行がぴったり合う感覚(同調感)」や「音楽の印象」についてインタビューを行いました。その結果、音楽のテンポが動的に調整される場合、自分の歩行と音楽がより調和しやすいことが分かりました。この研究は、音楽が歩行をサポートする新しい可能性を示し、快適な移動や運動の支援に役立つことが期待されます。



吉田 大毅さん

発表 3

話速変換を用いた会話における  
聴覚による残余発話聴取時間の  
呈示手法の実装と評価

本研究では、話速変換を用いた会話で、話し手が発話中に聞き手の聴取位置を把握できるシステムの開発を目指しています。話速変換では、話し手と聞き手の間に時間差が生じるため、話し手が聞き手の進捗を把握しにくい課題がありました。これを解消するため、発話中に聞き手の聴取位置を音声でフィードバックする仕組みを実装しました。このシステムでは、特定のフィードバック音を用いることで、話し手が自分の発話を調整しやすくなるよう設計されています。評価実験の結果、フィードバック音の種類によって、発話のしやすさや聞き手の進捗把握に違いが生じることが分かりました。本研究は、より円滑な話速変換を用いたコミュニケーションを実現する一歩となります。

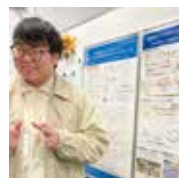


内匠 桂唯さん

発表 2

オンライン配信視聴時の笑い声共有と  
空間的再現が視聴体験を向上させるか

この研究は、お笑いライブをオンラインで視聴する際、まるで劇場で観劇しているように感じられる新しい方法を提案します。視聴者の笑い声を仮想的な座席配置に基づいて立体的に再現する仕組みを採用しています。また、ブラウザ上で動作する視聴システムとして実装されており、手軽に利用できます。この視聴方法の効果を検証するため、視聴実験を行いました。一人で視聴する場合、知らない人同士で視聴する場合、知り合いと視聴する場合の3条件を比較し、笑いの発生パターンや感情の変化を分析しました。本研究を通じて、劇場観劇の再現性とオンライン視聴の新たな可能性を探ります。



橋場 一将さん

発表 4

LiDAR ポイントクラウドを用いた  
屋内動的環境の電波伝搬予測

私の研究は、無線通信の分野において、屋内スマートオフィスの電波シミュレーションを高速化することを目指しています。スマートオフィスとは、IoTやAIなどの先端技術を活用し、快適で効率的な作業環境を実現するオフィスのことです。複数の機器が多様な周波数帯を利用する現代の通信環境では、設計段階で通信環境を検証することが重要です。この検証が不十分だと、特定の場所で通信が不安定になる問題が生じる可能性があります。検証では、電波シミュレーションが用いられています。しかし、従来の電波シミュレーションは膨大な計算が必要で時間がかかるのが課題です。私の研究では、この計算負荷を軽減し、効率的に電波環境を評価できる方法を開発しています。



東京電機大学の学生について

東京電機大学の学生は、堅実に学びを重ね、真面目さが際立つ一方で、関心を持ったことに取り組む際には驚くほどの熱意と集中力を発揮します。この姿勢は、企業様からも「電大生は真面目で信頼できる」という評価をいただいております。電大生の大きな強みとして広く認識されています。



斎藤 博人(さいとう ひろと)教授 プロフィール

2000年 4月	東京電機大学	工学部 電子工学科 助手
2001年 4月	東京電機大学	情報環境学部 情報環境デザイン学科 助手
2006年 4月	東京電機大学	情報環境学部 情報環境学科 講師
2014年 10月	東京電機大学	情報環境学部 情報環境学科 准教授
2017年 4月	東京電機大学	システムデザイン工学部 デザイン工学科 准教授
2020年 10月	東京電機大学	システムデザイン工学部 デザイン工学科 教授

システムデザイン工学部 デザイン工学科 教授

専門分野 信号処理 所属学会 電子情報通信学会、電気学会、ほか

# 卒業生による仕事研究セミナーを開催



卒業生による仕事研究セミナーは本学の伝統行事であり、最大のキャリア支援行事です。

今年度も同窓会との共催で対面とオンラインの2つのスタイルで開催しました。対面開催においては、12月17日(火)に205社の企業の卒業生と約1,300名の学生が参加しました。オンラインは1月27日(月)～29日(水)の3日間で120社の企業の卒業生と約400名(延べ)の学生が参加しました。

本セミナーは修士1年生、学部3年生が中心ではあるものの、全学年対象のキャリア支援行事です。会場には大学院進学が決定した4年生や低学年の姿もありました。また、この日のために当日は授業休校日としており、大学全体がこのイベントを重要な位置づけとして捉えています。

対面開催の会場は東京・埼玉の両キャンパスからもアクセスが良い渋谷を選びました。全体が見渡しやすいように1フロアでの開催とし、会場全体が熱気に包まれました。

当日参加した学生は、卒業生の説明に熱心に耳を傾け、活発に質問していました。学生からは、「卒業生が自分の経験を交えて話をしてくれた」、「対象として考える業界の視野が広がった」などの好意的な意見が目立ちました。企業からは「非常に多くの学生と会えた」、「学生の意欲がとても高く驚いた」と好評価を得ることができ、対面かつ大規模会場での実施の利点を再確認することができました。

一方、オンライン開催においては、学生は慣れた様

子でセミナーに参加し、こちらも活発に質問が飛び交っていました。オンラインならではの「参加しやすさ」の利点を生かすことができました。今後も対面とオンラインの二つのスタイルで開催したいと考えています。

本セミナーは社会で活躍する卒業生と直接対話することで、自らの将来を具体的に思い描き、進路選択に役立てることを目的としています。今後も卒業生が活躍する企業との出会いを大切にしながら学生には自分にとって最良の進路を選択して欲しいと願っています。

最後になりますが、後援会から多くのご支援をいただき成功裏に終えることができました。改めてお礼を申し上げるとともに今後ともご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



「学校法人東京電機大学サポート募金」は、寄付者の意思を尊重し使途を指定できる恒常的な募金活動として、2013年4月より開始いたしました。

2024年度は「奨学金の充実」「施設・設備の充実」「課外活動への支援」「その他」「ファンドdeサポート」の使用区分で募金活動を行い、843件、711,557,905円（内ご父母92件、2,822,469円）のご寄付を賜っております。（2024年12月31日現在）

皆様から温かいご支援を賜り心より厚く御礼を申し上げます。いただきましたご寄付につきましては、ご指定の使用区分に従い、有効に活用させていただきます。

引き続き皆様のご支援・お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

学校法人東京電機大学 理事長  
学校法人東京電機大学サポート募金委員会委員長  
石塚 昌昭

● 学校法人東京電機大学サポート募金の寄付状況（期間：2024年4月1日～2024年12月31日）

寄付者区分		使 途	奨学金	課外活動	施設・設備	その他・指定なし	合 計
ご父母	大学	大学院	0件 0円	0件 0円	5件 43,000円	5件 170,580円	10件 213,580円
		工学部	1件 10,000円	3件 70,000円	6件 1,180,000円	16件 183,067円	26件 1,443,067円
		工学部第二部	2件 11,000円	8件 8,000円	1件 50,000円	5件 83,193円	16件 152,193円
		理工学部	5件 103,000円	1件 50,000円	10件 115,000円	7件 149,078円	23件 417,078円
		未来科学部	0件 0円	0件 0円	4件 170,000円	5件 132,714円	9件 302,714円
		システムデザイン工学部	3件 270,000円	1件 10,000円	0件 0円	4件 13,837円	8件 293,837円
		中学校 高等学校	33件 482,780円	36件 797,100円	78件 1,763,300円	8件 47,869円	155件 3,091,049円
	大学後援会 中学校・高等学校PTA関係	0件 0円	0件 0円	0件 0円	1件 3,960,000円	1件 3,960,000円	
	卒業生・教職員・法人等	185件 10,662,400円	65件 1,474,700円	93件 6,106,900円	252件 683,440,387円	595件 701,684,387円	
	計	229件 11,539,180円	114件 2,409,800円	197件 9,428,200円	303件 688,180,725円	843件 711,557,905円	

寄付者顕彰制度について

学校法人東京電機大学では、寄付者の皆さまのご厚意に感謝の気持ちを込めて、ご寄付いただきました金額の累計を基準とした寄付者顕彰制度を設けております。

1. 顕彰対象者選出基準  
財物の寄付金額の累計が所定の基準額に達した個人
2. 顕彰内容

寄付累計額	授与する称号	顕彰者数	内容
1,000万円以上	寄付荣誉賛助員	15名	寄付者顕彰式へのご招待 学内諸行事等へのご招待 時節のご挨拶状送付（※学内関係者除く） 記念品贈呈
500万円以上	寄付名誉賛助員	17名	
100万円以上	寄付賛助員	189名	

[募金に関するお申し込み・お問合せ]

■募金事業室  
Tel: 03-5284-5143  
E-mail: bokin@jim.dendai.ac.jp

経理部からのお知らせ

### 学費等の納入について

次年度分の学費等納入通知書(振込用紙)につきましては、それぞれ次のとおり発送いたします。

**【振込用紙発送時期】**

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部/未来科学部/工学部/理工学部/大学院全研究科	4月上旬に前・後期分をまとめて郵送	
工学部第二部	5月下旬	10月下旬

学費等の納入期限は次のとおりとなります。(納入期限が金融機関の休日にあたる場合は、その翌営業日となります。)

**【学費等納入期限】**

学部等	前期分	後期分
システムデザイン工学部/未来科学部/工学部/理工学部/大学院全研究科	4月末日	10月末日
工学部第二部	6月10日	11月10日

TDU ところからだのサポート24

東京電機大学では、学生ひとりひとりが健康で安心した学生生活を過ごすことが出来るように、**本学学生と保証人の皆さまを対象**とした「TDU ところからだのサポート24」をご用意しています。

### 24時間電話健康相談サービス

●夜間/休日などに受診できる医療機関を教えて…等。

**☎0120-304-210**

**受付時間 24時間・年中無休**

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方がサービスをご利用になれます。
- ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
- ※携帯電話からもご利用になれます。



### メンタルヘルスの カウンセリングサービス

●大学に馴染めない。学校へ行きたくない…等。

**☎0120-304-210**

<https://consult.t-pec.co.jp/service/5a97d2>

**受付時間**



- カウンセリング受付**  
電話：9～22時(年中無休)  
WEB：24時間・年中無休(返信は数日を要します)
- 面談カウンセリング受付**  
電話：月～金 9～21時(日曜・祝日(12/31～1/3を除く))  
土曜 9～16時  
WEB：24時間・年中無休  
(受付後、日程調整のお電話をさせていただきます)

ご利用に際して

- ※学生ご本人と保証人の方がサービスをご利用になれます。
  - ※国外の相談および国外からの相談等はお受けできません。
  - ※その他、ご利用に際しての諸条件がございます。
- お電話にてお気軽にお問い合わせください。

### ～春季休業期間を迎えるにあたって～

**【薬物乱用防止について】**

薬物の危険は意外なほど身近に迫っています。薬物乱用の最大の怖さは、依存です。一度ダメージを与えられた脳は、薬物を使うまへの状態に戻らないと考えられています。

インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分が脳に作用して様々な不具合を引き起こします。特に成長期にある若者の脳に対して影響が強いことも判明しています。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう。

●**薬物のない学生生活のために(文部科学省)** [https://www.mext.go.jp/content/20231218-mxt\\_kenshoku-000033160\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20231218-mxt_kenshoku-000033160_1.pdf)



**【特殊詐欺加害防止について】**

特殊詐欺とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいいます。

怪しいアルバイトがあったら、まずは疑ってみてください。そして楽をして大金を稼げるアルバイトは存在しないことを心に刻んでください。中には割りの良いアルバイトがあるかもしれませんが。しかし少しでも怪しいと思ったら色々とネットで調べてみることです。友人や家族、先輩など周りの人に相談してみることをお勧めします。一人で決めない、悩まないが鉄則です。

●**特殊詐欺加害防止 特設サイト(東京都)** <https://www.kagaiboushi.metro.tokyo.lg.jp/>



**【いわゆる「闇バイト」の危険性について】**

SNSやインターネットの掲示板には、仕事の内容を明らかにせず高額の報酬の支払いを示唆するなどして犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。簡単に高収入を得られるなら、と応募して、強盗や詐欺といった犯罪に加担することとなり、逮捕された人が多くいます。絶対に手を出さないでください。

●**いわゆる「闇バイト」は犯罪実行者の募集です(警察庁)**  
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/yamibaito/hanzaishaboshu.html>



学生厚生担当から保証人様へのごお願い

# 語学研修(短期海外留学)のご案内



東京電機大学では、多様な短期海外留学プログラムを用意しています。海外経験がない方はもちろん、外国語によるコミュニケーション能力を高めたい方、将来長期留学を考えている方にもおすすめのプログラムです。

●2025(令和7)年度 主な留学プログラム(予定) \*プログラムの実施、内容、費用等については年度や世界の情勢により変更になる場合があります。

時期	国名	研修内容	研修先	実施期間	滞在	概算費用 (自己負担)
夏季	オーストラリア	英語	サザンクロス大学	3週間	ホームステイ	55~65万円
	アメリカ		カリフォルニア州立大学サンマルコス校	3週間	ホームステイ	65~75万円
	アメリカ		カリフォルニア大学デイビス校	4週間	ホームステイ	85~95万円
	アメリカ		サンフランシスコ州立大学	2週間	ホテル	55~65万円
	カナダ		ビクトリア大学	3週間	学生寮	65~75万円
	イギリス		ケンブリッジ大学ホマートン校	2週間	学生寮	110~120万円
	ベトナム		FPT大学	3週間	ホテル	25~30万円
	台湾		PBLプログラム(英語)	中原大学	3週間	学生寮
春季	オーストラリア	英語	クイーンズランド工科大学	3週間	ホームステイ	45~55万円
	アメリカ		カリフォルニア州立大学ロングビーチ校	3週間	ホームステイ	55~65万円
	アメリカ		カリフォルニア大学デイビス校	4週間	ホームステイ	85~95万円
	アメリカ		サンフランシスコ州立大学	2週間	ホームステイ	55~65万円
	ベトナム		FPT大学	3週間	ホテル	25~30万円
	イギリス	イノベーション&テクノロジープログラム(学部4年生・大学院生対象)	ケンブリッジ大学ホマートン校	2週間	ホテル	120~130万円
	台湾	中国語	中原大学	3週間	学生寮	20~25万円
	フランス	PBLプログラム(英語)	フランス国立高等精密機械工学大学院大学	1週間	学生寮	30~35万円
	韓国	韓国語	全北大学校	2週間	学生寮	20~25万円

※プログラムの実施及び内容については、変更の可能性があります。

## ●プログラム紹介ーケンブリッジ大学ホマートン校(英語研修)

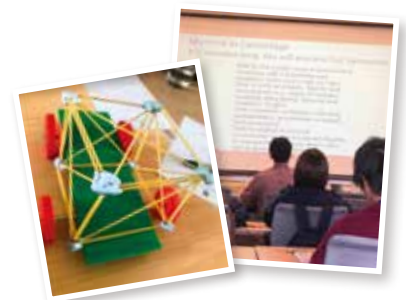
ケンブリッジ大学は世界屈指の名門大学で、31校のカレッジにより構成されています。中でも所属学生数が最も多く、敷地の広さも最大規模であるホマートン校は、ヒルズロードという高級住宅街に位置しており、充実したプログラムが提供されています。

### プログラムの特徴

- (1) ディベートやディスカッション中心の英語授業
- (2) 英語で専門科目を学ぶ「イブニングレクチャー」
- (3) ケンブリッジ大学学生・大学院生との交流
- (4) キャンパス内の学生寮での生活
- (5) ロンドン・オックスフォードなどへの日帰り旅行
- (6) 参加者全員が正装で参加する「フォーマルディナー」

8:00~9:00	Breakfast in College
9:30~12:30	Class A+B: English Language Module Class C+D: Global Leadership Module: Education
12:30~14:00	Lunch in College
14:00~17:00	Class A+B: Global Leadership Module: Engineering Class C+D: English Language Module
18:00~19:00	Dinner in College
20:00~21:00	Homerton College Lecture

ある一日の時間割



## ●奨学金(2025年1月現在)

海外留学プログラムに参加する方に対し、海外派遣支援奨学金(給付)が支給されます。

研修総額	奨学金
7万5千円未満	研修費用全額
7万5千円以上20万円未満	7万5千円
20万円以上40万円未満	10万円
40万円以上	15万円

●問い合わせ先: 国際センター (TEL:03-5284-5208 / E-mail: tdu-inter@dendai.ac.jp)

## 東京電機大学後援会ホームページ

後援会のお知らせや事業紹介、父母懇談会の日程、『学苑』のバックナンバーなどを掲載しています。



ぜひご覧ください。  
今すぐQRコードからアクセス！

東京電機大学後援会



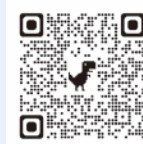
## アゴラ 学園広報誌「TDU Agora」

「TDU Agora」では、毎月、本学の学生・生徒並びに教員の活躍、大学、中学校・高等学校の取り組み、イベントなど、沢山の情報をお届けしています。是非ご覧下さい！



「TDU Agora」はこちらから  
ご覧いただけます

TDU Agora



大学の事務取扱は、その内容により担当部署が分かれています。お問い合わせなどは下記の部署にご連絡ください。

### 学業関係 授業、試験、成績など

●工、工2、未来、システム、情環	
東京千住キャンパス事務部(教務担当)	03-5284-5333
●理工	
理工学部事務部(教務担当)	049-296-0430

### 学生生活関係、奨学金、クラブ活動など

●工、工2、未来、システム、情環	
学生支援センター(学生厚生担当)	03-5284-5340
●理工	
理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0496

### 就職関係 就職、アルバイトなど

●工、工2、未来、システム、情環	
学生支援センター(キャリア支援・就職担当)	03-5284-5344
●理工	
理工学部事務部(学生厚生担当)	049-296-0489

### 進学関係 大学院進学、学部の転部、編入学など

●全学部	
入試センター	03-5284-5151

### 学費関係 授業料、手数料など

●全学部	
経理部(会計担当)	03-5284-5131

### 国際交流関係 留学生、短期海外英語研修など

●全学部	
国際センター	03-5284-5208

### 後援会関係 父母懇談会など

●全学部	
後援会事務局(学生支援センター(学生厚生担当))	03-5284-5340

※工=工学部、工2=工学部第二部、理工=理工学部、情環=情報環境学部、未来=未来科学部、システム=システムデザイン工学部

### 後援会へのご意見はこちらへ

後援会では、東京電機大学がより良い大学となるよう活動を展開したいと考えております。

つきましては、ご子女を通学させる中で、日頃感じている問題点や要望など、率直なご意見をお聞かせください。できれば幸いです。

メール [gs\\_kouenkai@jim.dendai.ac.jp](mailto:gs_kouenkai@jim.dendai.ac.jp)

電話 03-5284-5340

### 『学苑』第170号(非売品)

2025年2月発行

発行 東京電機大学後援会

発行者 残間直光

印刷 東京アート紙行株式会社

東京電機大学後援会事務局  
(学生支援センター(学生厚生担当))

Tel: 03-5284-5340 Fax: 03-5284-5391

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

<https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/tdupfa/top.html>